

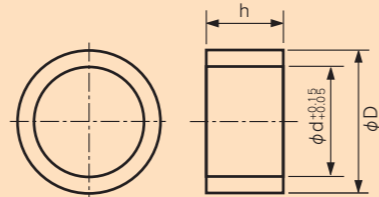
マグトラン FD型

コキングのないスムーズな伝達を重視した高性能型
(真空用・大気用があります)

RoHS
対応品



外径φD	型名	内径φd ^{+0.15 +0.05}	高さh
φ35	FD35	φ29	22
φ26	FD26	φ20	14
φ22	FD22	φ17	12
φ16	FD16	φ12	8

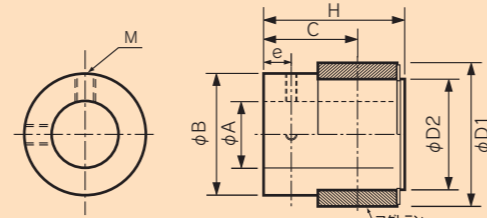


FD型 ホルダー付

型名	φD ₁	φD ₂	φA ^{+0.03 +0.01}	φB	H	C	M	e
FD35	35	29	φ15 φ20	32	34.0	21	M4	5
FD26	26	20	φ12 φ15	22	25.5	17	M3	5
FD22	22	17	φ10 φ12	18	23.5	16	M3	5
FD16	16	12	φ6 φ8	13	19.5	14	M3	5

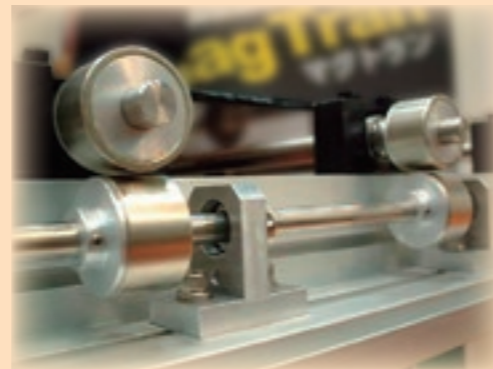
◎取り付けシャフトに加工を必要とせず、簡易に取り付ける事が出来ます。

- 六角穴付止めネジ付
- 材質:アルミ(A5056)
- 特殊サイズも承ります



FD型 使用区分 タイプ 使用温度: 標準型 60℃ 耐熱型 150℃

タイプ	外觀形状	表示	熱	表示	使用環境	表示
直交タイプ		C	標準	S	大気	A
			耐熱	H	大気	A
平行タイプ		P	標準	S	大気	A
			耐熱	H	大気	A



FD型 伝達トルク 間隙: T=0.5mm 参考値

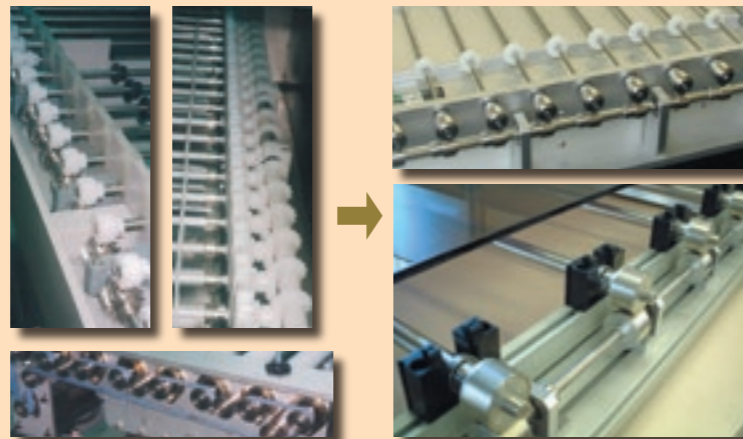
◎耐熱型のトルクは標準型と比較し約24%ダウンします。

型名	直交タイプ(表示C)	平行タイプ(表示P)
FD35	2.50kgf·cm	5.70kgf·cm
FD26	0.70kgf·cm	1.90kgf·cm
FD22	0.51kgf·cm	1.08kgf·cm
FD16	0.14kgf·cm	0.33kgf·cm

◎下記型式は高トルクタイプも標準化しました。(S表示)

型名	直交タイプ	平行タイプ
FD35(S)	3.95kgf·cm	6.10kgf·cm
FD26(S)	1.45kgf·cm	2.20kgf·cm
FD22(S)	0.80kgf·cm	—

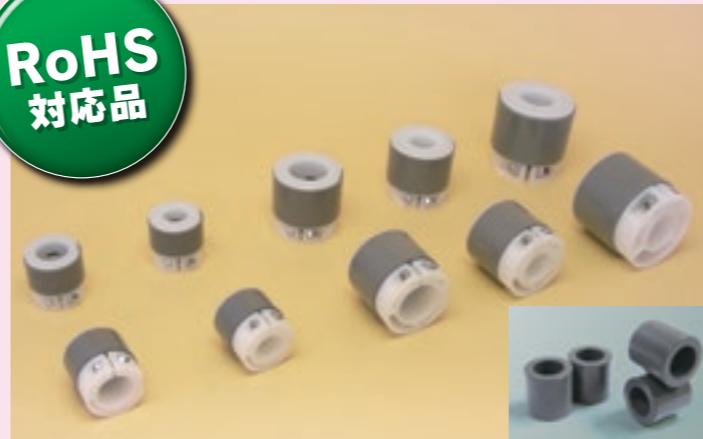
◎FD35(S)、FD26(S)、FD22(S)、FD16には左ねじリタイプがございます。



マグトラン FB型

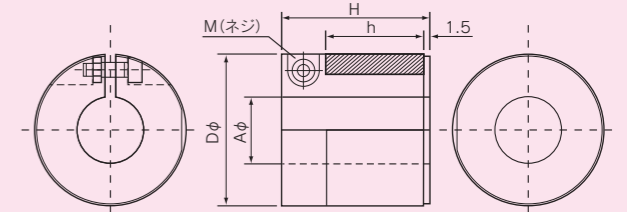
コストパフォーマンスとトルクを
重視した大気専用型

RoHS
対応品



型名	φDφ	φA ^{+0.05 -0}	全高H	高さh	M
FB45	φ45	20	45	30	5
FB35	φ35	20	33.5	22	3
		15			
FB26	φ26	15	25.5	14	2.5
		12			
FB16	φ16	6	19.5	8	3
		8			
FB8	φ8	5	—	8	—

使用温度
標準型 60℃



◎FB型はホルダー付きが標準となります。

◎FB8型はホルダー無しが標準となります。

FB型 伝達トルク 間隙: T=0.5mm 参考値

型名	直交タイプ(表示 C)	平行タイプ(表示 P)
FB45	8.20kgf·cm	—
FB35	2.25kgf·cm	5.25kgf·cm
FB26	1.00kgf·cm	1.70kgf·cm
FB16	0.15kgf·cm	0.21kgf·cm
FB8	0.06kgf·cm	0.08kgf·cm

→T=0.3mm 参考値

◎FB45、FB35、FB26、FB16には左ねじリタイプがございます。

製品番号構成

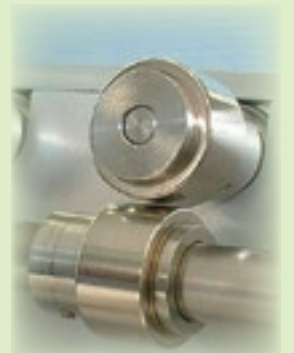
F□□□-□-□□-□□□

FD26S-C-AS-A12

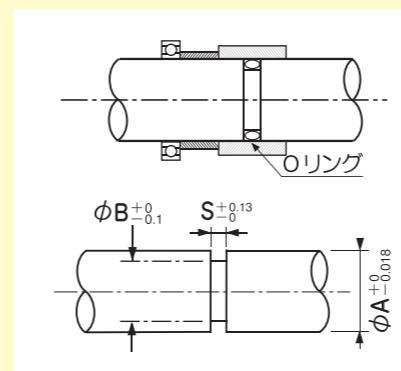
※左ねじリタイプのみ(L)が末尾に付きます。

- FD:高性能型
- FB:大気専用型
- 型名(外径サイズ)
- S:高トルクタイプ
- FD型のみ
- C:直交型
- P:平行型

- A:アルミホルダー付
- P:樹脂ホルダー付
- 穴径指定(例:φ12)
- S:標準型
- H:耐熱型
- A:大気用
- V:真空用



FD型(参考)軸へのダイレクト組み込み例とシャフトの溝寸法



○リングサイズ

型名	○リングサイズ
FD35	P22A
FD26	P16
FD22	P12
FD16	P9

■溝寸法表

型名	A ^{±0.018}	B ^{±0.1}	S ^{±0.13}
FD35	φ29	φ22.85	3.7
FD26	φ20	φ16.1	2.6
FD22	φ17	φ13.1	2.6
FD16	φ12	φ8.90	2.6

※溝寸法はシール規格を使用しません。

◎組み込み時にはOリング部に無水エタノール(アルコール)を塗布すればマグトランは容易に挿入できます。

◎スリップの懸念がある場合は、Oリング溝を2本以上にしてください。(FD35は3本を基本とします)

◎更に確実な固定方法として、接着剤の使用も可能です。(大気使用のみ)